

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	ビジネス英語	
科目基礎情報							
科目番号	0132		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	Step-up skills for the TOEIC listening and reading test—level 2—, Asahi press						
担当教員	西原 雅博						
到達目標							
1. ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を総合的に活用にして英文理解力を高める。 2. TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に対応できる英語力を身に付ける。 3. TOEIC問題の中でもPart 5の文法、語法に関する問題への対応力を身に付ける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
ディクテーション力	ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を総合的に活用にして正確に英文を理解することができる。		ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法をおよそ総合的に活用にして英文を理解することができる。		ディクテーション活動を通じて、音声、綴字、理解、文法を活用して英文を理解することができない。		
TOEIC対応力	TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に適切に対応できる英語力を身に付けている。		TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向におよそ対応できる英語力を身に付けている。		TOEIC問題の演習を通じて、TOEICの問題傾向に対応できる英語力を身に付けていない。		
文法、語法力	Part 5の文法、語法に関する問題に適切に対応することができる。		Part 5の文法、語法に関する問題におよそ対応することができる。		Part 5の文法、語法に関する問題に対応することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 1							
教育方法等							
概要	授業は、本講義と後期の時事英語講読を通じて、TOEICに対応できる英語力を身に付けることを目標としています。そのために、リスニング（ディクテーションを中心とした）、文法、読解問題をバランスよく学習していきます。						
授業の進め方・方法	まず、授業の冒頭で約15分間のディクテーションをテキストの内容に基づいて行います。その結果は各自で正確に添削します。続いて、テキストを使ったTOEICのミニテスト（Part 1～7）を行い、実践力を涵養することを目指します。締めくくりの活動として、Part 5の中から特定の文法項目を取り上げて、副教材（教師作成・配布）を用いて復習・確認を行います。 評価は中間考査と期末考査に基いて行います。						
注意点	本科目では、60点以上の評価で単位を認定します。評価が60点に満たない者は、願出により追認試験を受けることができます。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にとっては、その評価を60点とします。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバスの説明、TOEIC模擬テスト（100問、60分）		授業も目的を把握すること。TOEIC模擬テストを時間内に終えることができること。		
		2週	Unit 1 Eating out 動詞の時制の見極め方（1）単文		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		3週	Unit 2 Travel 動詞の時制の見極め方（2）複文		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		4週	Unit 3 Amusement 品詞の決定		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		5週	Unit 4 Meetings 分詞構文、現在分詞・過去分詞		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		6週	Unit 5 Personnel 不定詞と動名詞（1）動詞の目的語		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		7週	Unit 6 Shopping 不定詞と動名詞（2）使役動詞 have, get		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		8週	Unit 7 Advertisement 仮定法		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
	2ndQ	9週	中間考査		授業で学んだ内容について考査する。		
		10週	答案返却 Unit 8 Daily Life 受動態		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		11週	Unit 9 Office Work 代名詞 one, another, others, the others		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		12週	Unit 10 Business 名詞の単複の決め方		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		13週	Unit 11 Traffic 従属接続詞		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		14週	Unit 12 Finance and Banking 前置詞		ディクテーション、TOEIC小テスト、文法学習を通じてTOEIC対応力を身に付ける。		
		15週	期末試験		授業で学んだ内容について考査する。		
		16週	成績確認とまとめ		成績の確認、及び、学習内容を整理し総合することができる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50
専門的能力	50	0	0	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0